

RESPECT 審査基準について

2022年4月1日改訂

RESPECT 審査会

下記の基準に従って審査を行う。

審査のポイント	審査項目	主な申請書 参考項目	評点
1. 研究チームの構成や研究代表者のリーダーシップの発揮の仕方	(1) チーム全体としての研究遂行能力は十分に高いか。	全体	5
	(2) 研究代表者がチームにおいてリーダーシップを発揮できることが十分に期待できるか。	II、IV、VI	5
	(3) 研究目的を達成するため、研究計画（チーム編成含む）は充分練られたものになっているか。	II、IV	5
	(4) 本課題を基盤とし、研究代表者として、科研費などの外部資金獲得に広げられる内容か。	IV、VI	5
2. 研究の将来性（多様な発展が見込める課題か）	(5) チーム編成、研究対象、研究手法やもたらされる研究成果等について、挑戦的意欲が感じられる内容であり、独創性・革新性・新規性が認められるか。	II、IV	5
	(6) 文化、科学技術、産業など、幅広い意味で社会への貢献・インパクトが期待できるか。	IV	5
3. 異分野の研究者にも分かる研究の重要性（チーム編成含む）	(7) 学術的に見て、推進すべき重要な研究課題であるか。	全体	5
	(8) 研究構想や研究目的が具体的かつ明確に示されているか。	I、IV	5
総合評点	(9) 研究者として、今後のステップアップにつながる意気込みが感じられる提案になっているか。	全体	5
	(10) 採択したい研究提案となっているか。	全体	5
合計			50

評点区分	評定基準
5	非常に優れている
4	優れている
3	良好である
2	やや不十分である
1	不十分である

※ただし、審査で同評価の場合は、新規テーマまたは審査項目(2)(9)の点数が高いものを優先して採択する。